

「学会報告」支援事業申請書

平成 年 月 日

大学院比較社会文化学府長 殿

下記のとおり申請いたします。

申請者氏名： _____ 印

学生番号： _____

所属専攻： _____

世話人教員： _____ 印

1. 学会に関する事項

学会の名称： _____

発表題目： _____

開催期間： _____

旅行期間： _____

会場： _____

開催地： _____

(※海外の場合は国名と都市・国内の場合は都道府県・市町村名を記入)

- <注意>
- ・「学会報告」支援を希望する者は、本申請書に『複写式同意書(4枚複写)・『申請者の参加学会名・日程表・発表日時・開催場所・論題が分かる資料』(学会プログラムの当該ページ等：コピー可)及び『当該学会に参加する意義・目的及び当該学会参加と執筆中又は執筆予定の学位論文との関係を説明する資料』を添えて、学会前に大学院係に提出すること。
 - ・実際に支給される額は、学内規則に基づく計算の結果による。ただし、国内での学会は3万円を、国外での学会は5万円を限度とする。
 - ・支援対象者は、学会終了後に『学会発表報告書』及び航空機を利用した場合は利用した便の航空券の半券及び領収書を、速やかに大学院係に提出すること。

学会報告参加説明資料

○学会参加の目的と意義（日本語で 400 字又は英語で 270words 程度で記入すること。）

○当該学会参加と執筆中又は執筆予定の学位論文との関係

（日本語で 400 字又は英語で 270words 程度で記入すること。）

申請者氏名： _____ 印

世話人教員氏名： _____ 印

学会発表報告書

平成 年 月 日

大学院比較社会文化学府長 殿

課 程

専 攻

氏 名

印

このたび学会発表を行いましたので、下記のとおり報告します。

旅行期間	平成 年 月 日 () ~ 平成 年 月 日 ()
会 場	
旅行内容	学会報告のため
発表内容 の 概 要	<p>※発表の事前の受理審査があった場合、また、発表に対して受賞等があった場合は、明記すること。</p>
発表の成果 及び目的の 達成状況	<p>発表内容に関する論文（発表済みないし発表予定）がある場合は、雑誌名・巻号などの書誌情報を報告すること。それが無い場合は、修士論文や博士論文との関係について説明すること。なお、今回の発表内容を後日に論文として発表した際には、書誌情報を大学院係に届け出ること。</p>